

BURNABY ART GALLERY

FOR IMMEDIATE RELEASE

May 13, 2013

「峰岸伸輔展」と「シフト・マージン：エミリー・カーとアイリーン・ホファー・リード展」

2013年5月31日～7月1日



Shinsuke Minegishi, *fragility-technology*, 2013, woodcut, silkscreen, lino, acrylic, 100cmx226cm, image courtesy of the artist.

[バーナビー、ブリティッシュ・コロンビア] バーナビー・アート・ギャラリーでは「峰岸伸輔展」と「シフト・マージン：エミリー・カーとアイリーン・ホファー・リード展」を同時開催します。

峰岸伸輔は創作版画家として活躍し、特に木口木版とアーティスト・ブックの製作に優れており、個人と集団の狭間を微妙かつユニークに敬意をもって想像豊かに表現しています。バーナビー・アート・ギャラリーでの展示は、峰岸が美術館で行う初めての個展であり、木口木版とアーティスト・ブックを主に展示します。展示作品は、*Innsmouth Look*（インスマス面）、*Good and Evil in the Garden*（庭での善悪）、*Ars Anatomica*（解剖アート）、*The Tale of Three Black Boxes*（3つの黒い箱の物語）。展示の一部として峰岸の作品集が出版されます。

「シフト・マージン：エミリー・カーとアイリーン・ホファー・リード展」はブリティッシュ・コロンビア州の二人のアーティストの作品と、その生活と作品にまつわる歴史資料を展示します。主流からはずされ、伝説的に語られるアーティストを探求し、性、地理、主題、時代、美術史の位置づけの成立について思索します。この展示ではブリティッシュ・コロンビア大学キュレーター・プログラム大学院過程候補生ソフィア・スタルナーがゲスト・キュレーターを務めます。

展示協力

- ・ マイケル・オブライアン基金
- ・ キリー基金
- ・ ブリティッシュ・コロンビア大学美術史ビジュアルアート理論学部、キュレータ学習のためのオデイン基金、及びモリス&ヘレン・ベルカン・アート・ギャラリー
- ・ バーナビー・アート・ギャラリー



Emily Carr, *Wasteland (Logged Leavings)*, 1939, oil on canvas, 82.4 x 117.0 cm. Collection of the Morris and Helen Belkin Art Gallery, The University of British Columbia. Gift of the Canadian Officer's Training Corps, UBC Division, 1978. Photo: Howard Ursuliak.

アーティスト略歴

峰岸伸輔（1970年生まれ）東京育ち、日本と北米で教育を受け、受賞作品多数。エミリー・カー美術大学を卒業、同大学で美術スタジオ技術者および教員を務める。

木口木版、板目木版、リトグラフ、凹版、シルクスクリーンなどの版画作品を主に手がける。毎年、個展やグループ展、公募展に版画を出品。

バンクーバー市とリッチモンド市のコミュニティ・アーツ・カウンスル、バーナビー市とバーノン市のアート・ギャラリーを含むカナダ国内外の私設および公立のギャラリーや美術館に多数出品。オタワにあるカナダ外務省や、カナダ・ナショナル銀行、台湾国立美術館、タイのシラパコーン大学と日本の左喜眞美術館など、世界各地に版画が所蔵されている。

峰岸は製本も手がけており、日本とカナダ、アメリカでアーティスト・ブックの出版や、一般書向けにイラストを提供。アーティスト・ブックは大英図書館、バンクーバー公共図書館など世界各地の特別コレクションと北米の主要大学、ブリテッシュ・コロンビア大学、サイモン・フレーザー大学、マギル大学、パデュー大学、カリフォルニア州の複数の大学に所蔵されている。

峰岸の作品は長年興味を持ってきたことと受けたインスピレーションを反映している。北米での教育と生活が日本の感覚と混じり合い、製作に主要な役割を果たしてきた。

エミリー・カー（1871-1945年）は死後ブリティッシュ・コロンビア州のシンボリックアーティストになり、その土地のエッセンスが作品に表現されていると考えられている。カーはグループ・オブ・セブンのような現代美術にインスパイアされながら、BC州の風土との特別な関係表現している。

アイリーン・ホファー・リード（1908-1994年）は今日のエミリー・カー大学を卒業した初期の学生の一人で、後に同校で絵画を教えた。作品の主題の多くはバンクーバーの街とその人々で、BC州の現代美術様式に大胆な色使いとシンプルな形で描かれた。生涯を通じてホファー・リードは積極的にバンクーバーの美術界で活躍し、BC州美術家協会（1966-1967年）とカナディアン・グループ・オブ・ペインターズの会長を務めた。

ギャラリープログラム

オープニング・レセプション

参加無料

5月30日（木）午後7-9時

ランチB. A. G. デー

\$12 ランチ込み

6月7日（金）午後12-1時

パブリック・プログラマーによるギャラリーツアーとランチ・デザート・コーヒー/紅茶をお楽しみください。

申し込みは電話で604-297-4422、

24時間前まで。

アーティスト・トーク

参加無料

6月8日（土）午後2時

峰岸伸輔

6月8日（土）午後3時

ソフィア・スタルナー



Irene Hoffar Reid, *On the Beach, University Hill Beach*, 1934, watercolour on paper, 16.5 x 19.7 cm, Collection of the Morris and Helen Belkin Art Gallery, The University of British Columbia. Gift of the Estate of Irene Hoffar Reid, 1995. Photo: Howard Ursuliak.

イン・ザ・B. A. G. ファミリープログラム

参加無料

6月2日（土）午後1~4時

ギャラリー鑑賞とアートスタジオでの工作体験をお楽しみください。

予約不要

評論会

6月12日（水）午後7~8:30

ソフィア・スタルナーがゲスト・キュレーターを務めた「シフト・マージン：エミリー・カーとアイリーン・ホファー・リード展」について話します。バンクーバーの現代アートギャラリーのキュレーターであるジェニファー・パパラロが司会を務めます。

MEDIA CONTACT

Carmen Lam, Marketing and Sponsorship Coordinator, Burnaby Art Gallery

604-297-4857 | carmen.lam@burnaby.ca | www.burnabyartgallery.ca

-30-

The Burnaby Art Gallery is dedicated to collecting, preserving and presenting a contemporary and historical visual art program by local, national and internationally recognized artists. As the stewards of the third largest public art museum collection within the Province of British Columbia, the Burnaby Art Gallery cares for and manages over 4,000 works of art. The Burnaby Art Gallery is a nationally recognized leader in print culture dedicated to showcasing original hand-pulled prints and ephemera related to printmaking in Canada.

For more information about the gallery's exhibitions, programs, and tours, call 604-297-4422 or visit www.burnabyartgallery.ca. Located in the beautiful surroundings of Deer Lake Park, the Burnaby Art Gallery is open Tuesday to Friday, 10:00am to 4:30pm and on Saturday and Sunday, 12noon to 5:00pm. Admission is by donation; parking is free.

The Burnaby Art Gallery acknowledges the generous support provided by: the City of Burnaby; the British Columbia Arts Council; the Province of British Columbia, its patrons and visitors. Thank-you to our generous sponsors Port Hardy Seafoods, Artisan Farmer's Market and the Nikkei National Museum and Cultural Centre for supporting our opening reception; and to Culver City Salads for donating to our public program reception.

